

# 安全データシート

作成日 2018年10月4日

改訂日 2024年12月6日

## 1. 製品及び会社情報

製品名 カプリル酸

会社名 アーク株式会社

住所 大阪市中央区安土町 3-5-13

本町ガーデンシティテラス 3階

電話番号 06-6563-7710

FAX 番号 06-6563-7720

## 2. 危険有害性の要約

### GHS 分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質 区分 1

健康に対する有害性

皮膚腐食性／刺激性 区分 1C

眼に対する重篤な損傷／眼刺激性 区分 1

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性) 区分 3

水生環境有害性 長期(慢性) 区分 3

### GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報 金属腐食のおそれ

重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害。

### 注意書き

[安全対策] 他の容器に移し替えないこと。

粉じん、ミストを吸入しないこと。

- 環境への放出を避けること。
- 取扱い後は手や顔をよく洗うこと。
- 保護手袋、保護衣、保護面を着用すること。

#### [応急措置]

飲み込んだ場合 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。

皮膚(または髪)に付着した場合 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと。

皮膚を流水、シャワーで洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

眼に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。

その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

物的被害を防止するため流出したものを吸収すること。

#### [保管]

耐食性のある容器に保管すること。

施錠して保管すること。

#### [廃棄]

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すると。

### 3. 組成、成分情報

化学物質／混合物の区別 化学物質

化学名又は一般名 n-オクタン酸

濃度又は濃度範囲 >98.0%(GC)(T)

CAS 番号 124-07-2

化学式 C<sub>8</sub>H<sub>16</sub>O<sub>2</sub>

官報公示整理番号

化審法 (2)-608

安衛法 公表化学物質

### 4. 応急措置

吸入した場合 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。

多量の水と石鹼で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

目に入った場合 水で数分間注意深く洗うこと。

コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。

直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

応急措置をする者の保護 救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

## 5. 火災時の措置

消火剤 粉末, 泡, 二酸化炭素

使ってはならない消火剤 水、棒状水(火災を拡大し危険な場合がある)

特有の消火方法 消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

消火を行う者の保護 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、

保護具及び緊急時措置 個人用保護具を着用する。

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。

十分に換気を行う。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。

環境に対する注意事項 製品が排水路に排出されないよう注意する。

封じ込め及び浄化の方法

・機材 ウェス、乾燥砂、土、おがくずなどに吸収させて回収する。

大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 取扱いは換気のよい場所で行う。

適切な保護具を着用する。

漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。

取扱い後は手や顔などをよく洗う。

注意事項 できれば、密閉系で取扱う。

蒸気やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いる。

安全取扱い注意事項 皮膚、眼および衣類との接触を避ける。

耐食性のある装置や器具を使用する。

#### 保管

適切な保管条件 容器を密栓して冷暗所に保管する。

施錠して保管する。

酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

安全な容器包装材料 法令の定めるところに従う。

他の容器に移し替えないこと。

### 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策 密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。

取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度 設定されていない。

#### 保護具

呼吸器の保護具 防毒マスク、自給式呼吸器、送気マスク等

手の保護具 不浸透性の手袋

目の保護具 保護眼鏡(ゴーグル型)。状況に応じ保護面。

皮膚及び身体の保護具 不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。

### 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态(20°C) 液体

形状 透明

色 無色～わずかにうすい黄色

臭い 僅かな 不快臭

pH 情報なし

融点、凝固点 15° C

沸点/沸騰範囲 238°C

引火点 109°C

燃焼又は爆発範囲

下限 情報なし

上限 情報なし

蒸気 0.5Pa/25° C

蒸気密度 5

比重 0.91

溶解度

[水] 不溶(0.068g/100g, 20° C)

[その他の溶剤] 混和：アセトニトリル

易溶 エーテル, アルコール, クロロホルム, 四塩化炭素, 石油エーテル, 酢酸  
オクタノール/水分配係数 3.05

## 10. 安定性及び反応性

反応性 情報なし

化学的安定性 適切な条件下においては安定。

危険有害反応可能性 特別な反応性は報告されていない。

混触危険物質 酸化剤, 塩基, 還元剤

危険有害な分解生成物 二酸化炭素, 一酸化炭素

## 11. 有害性情報

急性毒性 ivn-mus LD50:600 mg/kg

orl-rat LD50:10080 mg/kg

skn-rbt LD50:>5 g/kg

皮膚腐食性/刺激性 skn-rbt 500 mg/24H MOD

眼に対する重篤な損傷/刺激性 情報なし

生殖細胞変異原性 cyt-nml-oth 10 mmol/L

oms-nml-oth 10 mmol/L

sln-smc 5 ppm

発がん性 IARC = 情報なし

NTP = 情報なし

生殖毒性 情報なし

RTECS 番号 RH0175000

## 12. 環境影響情報

生態毒性

魚類 96h LC50:51 mg/L (*Oryzias latipes*)

甲殻類 48h EC50:63 mg/L (*Daphnia magna*)

藻類 72h EC50:39 mg/L (*Selenastrum capricornutum*)

72h NOEC:9.4 mg/L (*Selenastrum capricornutum*)

残留性/分解性 情報なし

\*既存化学物質安全性点検による判定結果 良分解性

生体蓄積性(BCF) 3

土壤中の移動性

オクタノール/水分配係数 3.05

土壌吸着係数(Koc) 1100

ヘリ定数(PaM 3/mol) 0.08  
オゾン層への有害性 情報なし

### 13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

### 14. 輸送上の注意

国連分類 クラス8(腐食性物質)

国連番号 3265

正式輸送品目名 Corrosive liquid, acidic, organic, n.o.s.

包装等級 III

輸送の特定の安全対策及び条件

運搬に際しては容器に漏れないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にいき、法令の定めるところに従う。

### 15. 適用法令

消防法： 第4類 第三石油類 危険等級III 非水溶性

船舶安全法： 危規則危険物告示 別表第1 腐食性物質

この SDS は、我々が知り得た情報を基に誠意をもって作成しておりますが、記載のデータや危険、有害性の評価に関しては、いかなる保証もなすものではありません。ご使用に先立って、危険、有害性情報のみならず、ご使用になる機関、地域、国の最新の規則、条例、法規制などを調査し、それらを最優先してください。